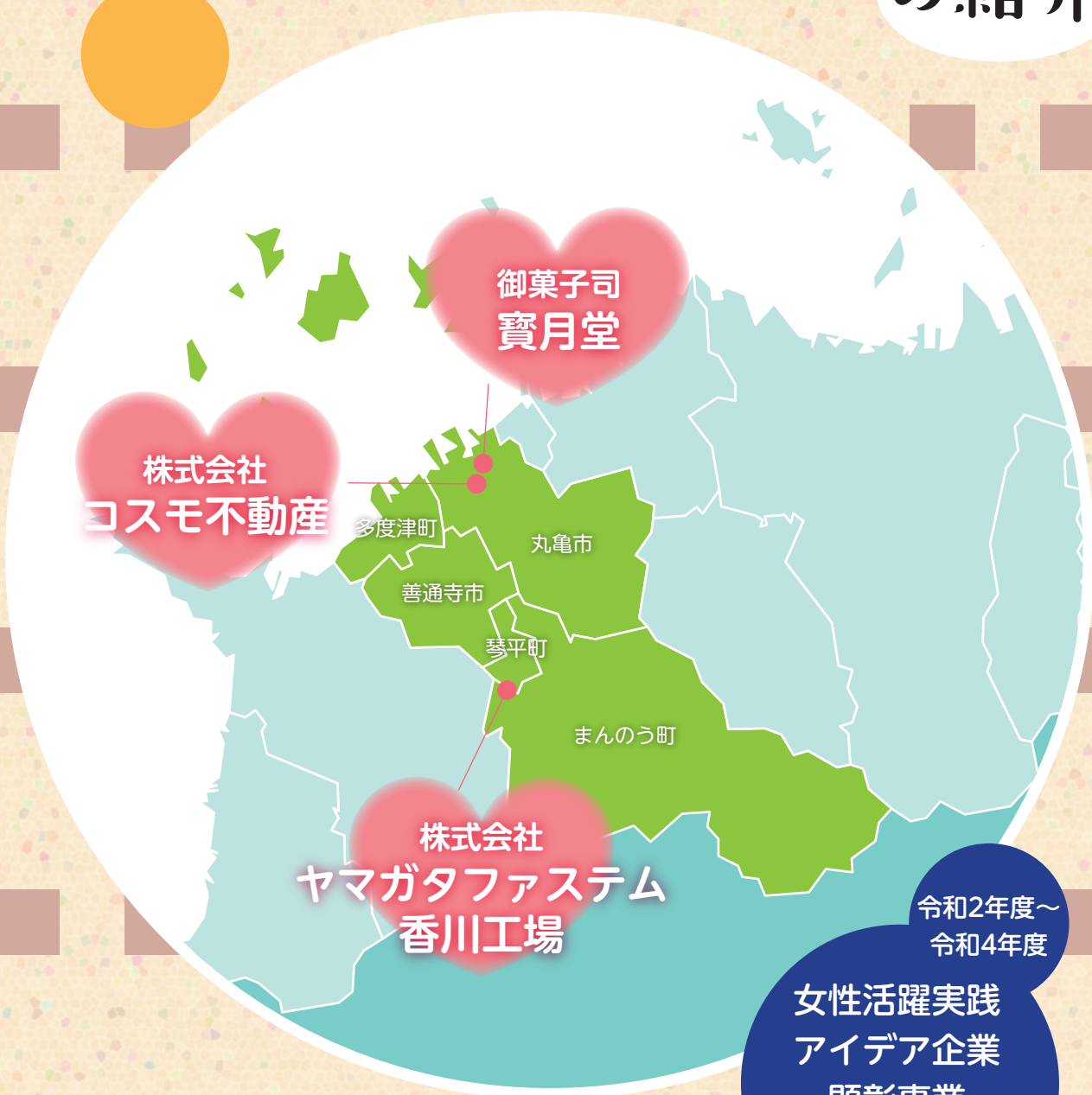


瀬戸内中讃定住自立圏



# 女性活躍実践アイデア企業 の紹介



株式会社  
コスモ不動産

多度津町

御菓子司  
寶月堂

丸亀市

善通寺市

琴平町

まんのう町

株式会社  
ヤマガタファステム  
香川工場

令和2年度～  
令和4年度

女性活躍実践  
アイデア企業  
顕彰事業  
大賞3社紹介

# 「女性活躍実践アイデア企業顕彰事業」の 大賞受賞社を紹介します!

働く（働こうとする）女性が活躍できる職場環境の整備を促進するため、瀬戸内中讃定住自立圏域内（丸亀市、善通寺市、多度津町、琴平町、まんのう町）に主たる事務所を有する企業等から、女性活躍に関する取り組みを実践されている企業を表彰する「女性活躍実践アイデア企業顕彰事業」を令和2年度から令和4年度まで実施しました。

過去3年間の大賞受賞社の取組内容を紹介します。



## 表彰の対象（取組内容番号）

- ① 役員・管理職へ女性を登用する（管理部門における女性活躍）
- ② 職場における女性活躍を促進する取り組み（職場（管理部門除く）における女性活躍）
- ③ 女性職員が健康で働き続けられる制度設計（離職防止、M字カーブ解消への取り組み）
- ④ 女性の感性等を事業に反映させ、業績につながった取り組み（女性活躍の実践） ← 令和4年度追加
- ⑤ 男性の家庭参加を促す取り組み（男女のワーク・ライフ・バランスの実践） ← 令和4年度追加
- ⑥ その他、女性の活躍に関する先進的な取り組み（職場外での女性活躍支援等）

※各企業の紹介枠最初の項目に応募された取組内容の番号を表示しています

令和2年度大賞受賞社

御菓子司 寶月堂

丸亀市米屋町16番地

代表者 代表取締役 高畑響子



## 取組内容番号②

### 【コロナ禍でもお母さん社員に勤務してもらえる体制づくり】

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年3月に学校が急遽閉鎖となり、対策が十分にとれない社員の仕事と家庭の両立を強いられるストレスを軽減するため、工場2階の休憩所を利用し、社内での預かりを決定。宿題をする時間やみんなで活動する時間をプログラムし、学校では体験できない華道・茶道・落語など様々な企画に取り組みされました。

かがわ女性キラサポ宣言企業

## 女性活躍推進に取り組むことで、どのような効果がありましたか？

現在、従業員の85%が女性で、そのうち90%以上が子育てをしています。また、子育てに限らずお孫さんの面倒を見ているという人も多い状況です。

そのため、お子さんの学校区が同じ場合、行事などで同時に二人以上が抜けてしまうことが考えられるため、その際にどうするか相談しなくても送り出してあげられるよう、採用時には工夫しており、勤務の融通を利かせられるように根本的に体制を整えています。また、細かくチームを分け、狭く深く仕事を極めてもらえるようにしているため、短時間でも十分働いてもらえる仕組み作りをしています。

その結果、子育てや介護の事情があって、今まで働くことを諦めていた女性が、「20年ぶりに働きたい」と復職される方など、たくさんの女性に働いてもらえています。

## 取組みの中で大変だったことはありますか？

たくさんの女性に働いてもらえてありがたいのですが、まだまだ家事・育児は主に女性が担っているという状況が多いため、急な学級閉鎖や家庭の事情などにも対応しなければいけないので、急に人手不足になる日があり、製造工程が組めなくなることもありました。

## 今後の目標はありますか？

ただ何となく仕事の時間を過ごすのではなく、目的を持った働き方をしてもらいたいと思います。そして地域のために、広く役立つ人材、社会貢献ができるような人材を育てていきたいと思います。仕事でのスキルをもとに、PTA活動や自治会の活動を頑張ったり会社で何か活躍したり、前に出る仕事だけではなく、毎週ごみ拾いをして地域の方と交流するなど、何か外部で活躍できるような人材をたくさん育成して、地域愛をどんどん育てていきたいと思います。

結果を求めたらすぐに結果にたどり着きたい時代ですが、その過程や理由などそういうところも大事にできるような考え方を育成できたらいいなと思います。

## 企業のアピールポイントを教えてください

家庭と仕事の両立ができるように、個人に合わせた多種多様な働き方を整備しています。また、子育てや親の介護の事情以外でも、例えばベットの具合が悪いから面倒を見なくてはいけないという従業員の昼休みを90分に延長することもしています。

社員旅行を毎年開催していますが、時間帯は必ず午前9時から午後4時までとしており、保育園のお迎えなどに間に合うよう配慮しています。また、毎年新宿高島屋で実践販売を行っていますが、「子どもがまだ小さいのでフルで出るのは難しいが、1日だけでも行きたい」という要望があった際には、1日だけの参加でも対応しています。

そして、会社の歴史や店舗として使用している建物の歴史が一番誇れるため、そういうところも通して、今後も地域愛を育ててまいります。



取締役：桑田桃子さん



令和3年度大賞受賞社

## 株式会社コスモ不動産

丸亀市中府町三丁目1番1号

代表者 代表取締役 野津靖生



健康経営優良法人2023認定

### 取組内容番号①、②、③

【業務の一部を外部委託し、月平均20時間以上の残業時間削減を実現。IT化を加速し、いつでもどこでも仕事ができる環境整備。ワーク・ライフ・バランス、健康管理にも注力】

事務処理や電話対応などを外部委託することで残業時間を大幅削減。

また、オンライン内見、オンライン契約、外部とのやり取りをアプリと電話で完結できるようシフトされ、子どもの看護のために出勤が難しい場合でも、テレワークが可能な環境が整っています。将来的にマネージャー職を担ってほしいという思いから、20代の若手女性社員をサブリーダーに登用されており、新卒入社の社員など年齢が近い若手社員と管理職との間に立って、つなぎ役として活躍されています。

### 女性活躍推進に取り組むことで、どのような効果がありましたか？

現在管理職は5名中3名が女性です。継続的に若手女性社員をサブリーダーに登用しており、女性のリーダーもしくはリーダー候補が育っていることで、多様な意見や考え方が経営参画につながっていると感じます。

### 取組みの中で大変だったことはありますか？

「令和3年度女性活躍実践アイデア企業顕彰事業」で大賞をいただいたことをきっかけに、他社の方や自治体から「最先端の取り組みをしている」ということでお声がけをいただき、全国の経営者団体の発表会などでも発表させていただきました。もちろんすぐありがたいことではありましたが、女性活躍推進企業としてのハードルが上がり、現在の取組内容からもまだまだ課題があると感じ、女性が活躍できる働き方は何かを継続的に考え、試行錯誤しています。

### 今後の目標はありますか？

先輩社員として、現在置かれている立場から働き方について考えてみたいと思います。例えば、「子どもがいるから会社の行事に参加できない」という状況から、あえて子どもと一緒に参加してみることで見えてくる課題があるかと思っています。そういった経験を活かして、働き方の選択肢を広げていきたいと思っています。

未だに社会全体で「女性はこうあるべき」というアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見・思い込み)が存在しており、「男性は働いて稼ぐもの、女性は子育てするもの」という考え方により、男女がお互いその役割に苦しんでいることがあります。

令和5年9月に、世界幸福ランキング2位のデンマークへ働き方の違いを確認するために視察へ行きましたが、日本は何もかも真面目に一生懸命取り組みすぎている気がしました。少子高齢化が進む現在、評価にこだわりすぎている、「こうあるべき」と捉われすぎている働き方を少しずつやめていかなければ、今後社会が成り立たないと考えます。

壮大かもしれませんが、自分たちの幸せ、地域の幸せは何かを考えていき、一時的な幸福ではなく、ウェルビーイング(持続的な幸福)を目指していきたいと思っています。

### 企業のアピールポイントを教えてください

弊社は様々な立場の人たちが働いています。高校を卒業したばかりの若手社員や子育て中の社員、介護中の社員が働いていることから、一律の働き方ではなく多様な勤務形態を整備しています。同じ子育て中の女性社員でも、家族のサポートの有無などその家庭の状況に基づいて出勤日数が異なり、時短勤務の場合でも「この時間から」という決まりはなく、それぞれの状況に合わせて柔軟な働き方を選択できるようになっています。

ただ、フルタイムで働いている社員からすると、不公平だと感じたり、また、子どものお迎えなどで早く帰らなければいけない社員も周りの状況から帰りづらい、申し訳ないと思っていたりするかもしれないので、平等な勤務形態を目指すためにはまだまだ課題があると感じます。そのため、なるべく外部委託を行うなど段階的に業務内容を絞っていき、さらなる業務効率化を図っていきます。



左から代表取締役：野津靖生さん  
経営企画・人事担当：亀井時子さん



令和4年度大賞受賞社

## 株式会社ヤマガタファステム 香川工場

仲多度郡まんのう町佐文779番地6

代表者 代表取締役 山形勇仁



子育て行動計画策定企業認証

かがわ女性キラサポ宣言企業

取組内容番号①、②、③、④、⑤、⑥

【「社員第一主義」を掲げ、社員と家族の幸せを第一にした働き方】

「マザーリングマネジメント」を取り入れ、工夫を凝らした会議、研修や面談などを行い、人間力の向上を図り、風通しのいい現場となっています。

また、産休・育休制度の活用として、育休復帰支援プランを策定・実施しています。働き方改革へも取り組み、パートから正社員への登用もあります。

### 女性活躍推進に取り組むことで、どのような効果がありましたか？

弊社は女性社員の妊娠がわかった時点で、出産から復帰のスケジュールを作成し面談を行い、育休復帰支援プランを策定・実施し、安心して育休を取得し、復帰できるように支援しています。

また、時間単位で有給休暇を取得することができるため、お子さんの送迎時間などに利用することができます。お互い様の雰囲気でお互いの気遣いで休暇を取得しやすいことから、家庭との両立もしやすい環境となっています。

女性活躍推進を目指していた訳ではありませんが、働きやすい職場環境づくりを追求した結果、女性活躍推進につながりました。

### 取り組みの中で工夫していることはありますか？

当初の職場環境の改善では、上から社員に方針を伝えていき、段階的に取り組みを行ってきました。現在は、毎月第3土曜日にファステム会議を開催し、4部署の現状・問題を報告、共有して、他部署の問題点についても全員で自由に意見を言い合いながら、自分ごととして解決策を導き出しています。

また、「クレド」(従業員が心がける約束事や行動指針)を作成しており、毎週月曜日の朝礼では、クレドの項目の一つを選択してスピーチをしています。業務中に会話をすることができないため、そのスピーチなどを通して、社員同士のコミュニケーションにつながっています。

### 今後の目標はありますか？

令和5年にマネージャーが3名中、2名が女性となりました。これまで役職に就くのは男性の方が多かったこともあり、新たにマネージャーとなる女性は少なからずプレッシャーを感じることがあります。精神的なフォローも含めて、先輩女性マネージャー達の経験を活かしながらサポートをしていきたいと思っています。

また、働き方だけではなく、生き方や叱り方の模範も示し、社員同士の関係性の質を深め、連帯的に行動ができる家族的経営を目指していきたいと考えており、引き続き社員の人間力を向上させていきたいと思っています。



左から  
専務取締役:山形ひろみさん  
マネージャー:関真由子さん  
マネージャー:横田真紀さん



### 企業のアピールポイントを教えてください

弊社の社員は7割が女性です。女性が多い職場はトラブルが多いと思われるがちですが、弊社では人間力向上研修や「クレド」の作成を行っており、お互いに助け合おうという関係性が確立していることで、効率よく業務に取り組んでいます。また、家庭の事情や人間関係を理由に離職する人もめったにいません。

和気あいあいとした職場ですが、新しいことにもチャレンジし、何かトラブルがあっても臨機応変に対応しています。



取材で訪問した際、  
メッセージカードを  
いただきました

## 瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会とは

丸亀市、善通寺市、琴平町、多度津町、まんのう町では「瀬戸内中讃定住自立圏」を形成し、2市3町が一体となって、圏域内における産業の活性化、働く場や働き手の確保に取り組んでいます。

平成29年8月28日に、圏域内の市町、経済団体、国の機関、報道機関で構成する「瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会」を設置し、企業のワーク・ライフ・バランス推進や女性活躍推進の取り組みを後押しするため、講演会の開催や関連情報の発信などを行っています。

### Information

#### 女性活躍推進企業認定「えるぼし・プラチナ認定」

女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定・届出を行った企業のうち、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する取り組みの実施状況などが優良な企業は、申請により、厚生労働大臣の認定「えるぼし認定」（3段階あり）を受けることができます。さらに、認定を受けた企業のうち、より高い水準の要件を満たした企業は、「プラチナえるぼし認定」を受けることができます。

これら認定を受けた事業主は、認定マークを商品や広告、求人広告に使用することができます。女性活躍推進の企業であるとPRすることができます。



詳しくは  
厚生労働省  
HPまで



#### 子育てサポート企業認定「くるみん・プラチナくるみん・トライくるみん・プラス認定」

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定・届出を行った企業のうち、計画に定めた目標を達成したなどの一定の基準を満たした企業は、申請により、厚生労働大臣の認定「くるみん認定・トライくるみん認定」を受けることができます。さらに、認定を受けた企業が、より高い水準の取り組みを行い一定の基準を満たすと、「プラチナくるみん認定」を受けることができます。

認定、特例認定を受けた企業は、認定マークを商品や広告、求人広告など使用することができます。子育てサポート企業であることをPRすることができます。また、3種類のくるみんにそれぞれに「プラス」認定を追加することによって、不妊治療と仕事との両立をサポートする企業であることのPRもできます。



詳しくは  
厚生労働省  
HPまで



女性活躍の推進は、誰もが働きやすい職場づくりにつながります。

問い合わせ

瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会  
事務局 丸亀市役所人権課男女共同参画室  
〒763-8501香川県丸亀市大手町2-4-21  
TEL 0877-24-8823 FAX 0877-24-8874  
mail danjo@city.marugame.lg.jp



女性活躍実践  
アイデア企業  
顕彰事業の  
詳細は  
こちらから